※令和４年度以降入学生用

学校番号	217

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	改訂版　新編「現代の国語」（数研出版）						
副教材等	テーマ別現代文ウィニングクリア１（尚文出版） 三訂版漢字検定７～２級対応書きたくなるアシスト常用漢字（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生では社会人に必要となる基礎的な国語の力を身に付けることを心がけましょう。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２　学習の到達目標

・目的や場に応じて、語句を適切に選び思いや考えを表現したり、的確に文章の内容や構成を把握し意味内容を理解したりすることができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用するとともに、人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
・読書習慣を身に着けることで自己を向上させ、言葉を通して積極的に他者や社会に関わろうとすることができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	書き手の意図をつかむ ［教材］「目指す世界の地図を作る」「ものづくり」	a：話し言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ親しさなどに配慮した表現や言葉遣い、個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の意図や表現上の工夫を的確に読み取ろうとしている。	・小テスト ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・振り返りシート ・記述点検
	相手を意識して話す・聞く ［教材］「プレゼンテーション」「メモを取りながら聞く」	a：話し言葉と書き言葉の特徴を踏まえ、分かりやすさに配慮した表現について理解している。 b[話/聞]：目的に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、情報を整理して、伝え合う内容を検討している。論理の展開を予想しながら聞き、聞き取った情報を整理している。 c：粘り強く表現を工夫し、学習を生かしてわかりやすく説明しようとしている。話し言葉と書き言葉ついて理解を深め、学習課題に沿って聞き取ろうとしている。	・記述確認 ・行動観察	・記述確認 ・行動観察	・行動観察 ・振り返りシート ・記述点検
	文章の展開を把握する ［教材］「時間とは何か」「世間話はなぜするか」	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の考えを粘り強く理解し、適切な表現を用いて、学習課題に沿って論理的にまとめようとしている。	・小テスト ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・振り返りシート ・記述点検
	文章構造を理解する ［教材］「文章構造を理解する」	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[書]：文章が目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c：文章構造について粘り強く検討し、課題に沿って一貫性のある文章を書こうとしている。	・記述確認 ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・振り返りシート ・記述点検
2学期	対比・根拠を読み取る ［教材］「水の東西」「『差』という情報」	a：情報と情報との関係について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の意見を踏まえて積極的に自分の考えを深めようとしている。	・小テスト ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・振り返りシート ・記述点検
	文章構造を理解するⅡ ［教材］「文章の構成を工夫して提案する」「要約する」	a：実社会において自己表現に必要な語句の量を増すとともに、語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにするとともに、文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[書]：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：粘り強く検討し、課題に沿って適切な文章を書こうとしている。	・記述確認 ・行動観察	・記述確認 ・行動観察	・行動観察 ・振り返りシート ・記述点検
	言葉の働きをとらえる ［教材］「語感トレーニング」「コインは円形か」	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の意見や例などを参考にしながら積極的に自分の考えを深めようとしている。	・小テスト ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・振り返りシート ・記述点検

※令和４年度以降入学生用

	話し言葉の技術 ［教材］「ディベート・討論」	a：推論の仕方を的確に理解し使用している。 b[話/聞]：相手の論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を適切に評価している。 c：論理の一貫性について進んで検討しようとしている。また、自分の考えについて振り返り、積極的に話し合おうとしている。	・記述確認 ・行動観察	・記述確認 ・行動観察	・行動観察 ・振り返りシート ・記述点検
3学期	書き手の考えを比較し根拠を読み取る ［教材］「科学と非化学」「『わらしべ長者」の経済学」	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方、情報と情報との関係について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：粘り強く筆者の意見を理解し、自分の考えを持とうとしている。	・小テスト ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・振り返りシート ・記述点検
	書き言葉の技術 ［教材］「根拠の妥当性を説明する」「意見文を書く」	a：情報と情報との関係、引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深めている。 b[書]：自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方を考えるとともに、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。 c：自分の考えが分かりやすく伝わる文章になるように表現や構成を工夫しようとしている。	・記述確認 ・定期考査	・記述確認 ・定期考査	・行動観察 ・振り返りシート ・記述点検

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　３０　）時間